

# 決算ハイライト

2016年度 第3四半期

2017年2月

## 決算サマリー

(※単位未満は四捨五入で記載)

## 損益(3行単体合算)

(億円)

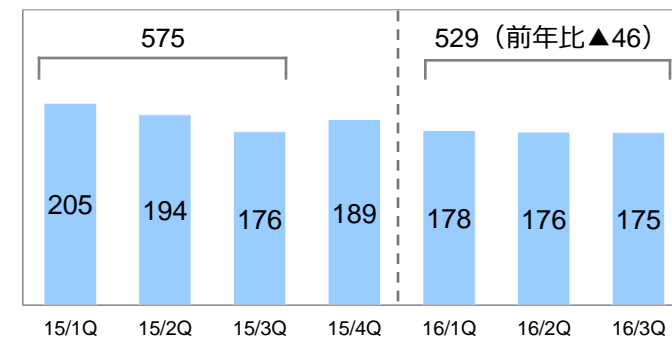
【年度計画】	3行単体合算		福岡銀行(単体)		熊本銀行(単体)		親和銀行(単体)	
	16/3Q実績	前年比	16/3Q実績	前年比	16/3Q実績	前年比	16/3Q実績	前年比
業務粗利益	1,332	▲20	988	8	142	▲14	203	▲14
資金利益	1,126	▲1	811	2	134	▲3	181	0
国内部門	1,075	2	762	5	133	▲3	180	▲0
国際部門	51	▲2	50	▲3	0	0	1	1
非金利収益	206	▲19	176	6	8	▲11	22	▲14
役務等利益	132	▲35	104	▲17	7	▲9	21	▲9
特定・その他利益(債券除く)	34	6	33	8	0	▲1	1	▲1
債券関係	40	10	40	15	▲0	▲1	▲0	▲5
経費(▲)	763	16	507	14	105	2	151	▲0
実質業務純益	569	▲36	481	▲6	36	▲16	52	▲14
一般貸倒引当金(▲)	▲58	▲58	▲69	▲69	16	16	—	—
業務純益	627	21	550	63	21	▲32	52	▲14
コア業務純益	<b>[704]</b>	▲46	440	▲22	36	▲15	52	▲9
臨時損益	▲124	▲170	▲124	▲149	▲10	▲18	14	2
経常利益	502	▲149	426	▲87	10	▲50	66	▲12
特別損益	▲7	8	▲1	13	▲6	▲6	▲0	1
税引前四半期純利益	495	▲140	425	▲74	5	▲56	66	▲11
法人税等(▲)	135	▲45	117	▲31	2	▲13	16	▲1
四半期純利益	<b>[531]</b>	▲95	308	▲42	2	▲43	50	▲10
信用コスト(▲)	<b>[▲11]</b>	28	66	29	41	22	32	▲23
								▲7

## Point

- ▶ コア業務純益は、役務等利益の減少及び経費の増加により前年比▲46億円減少となったが、年度計画どおり進捗(年度計画進捗率75.1%)
- ▶ 連結四半期純利益は、コア業務純益の減少及び信用コストの増加等により前年比▲112億円(年度計画進捗率63.3%)

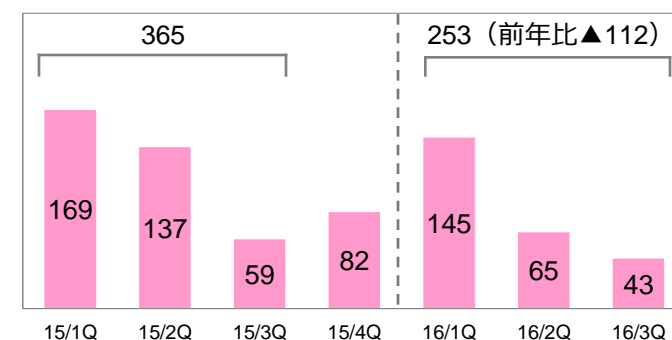
## コア業務純益の推移

(3行単体合算、億円)



## 四半期純利益の推移

(FFG連結、億円)



## 損益(FFG連結)

	16/3Q実績	前年比
業務粗利益	1,423	▲12
実質業務純益	489	▲43
コア業務純益	449	▲53
経常利益	<b>[620]</b>	▲181
連結四半期純利益(※)	<b>[400]</b>	▲112

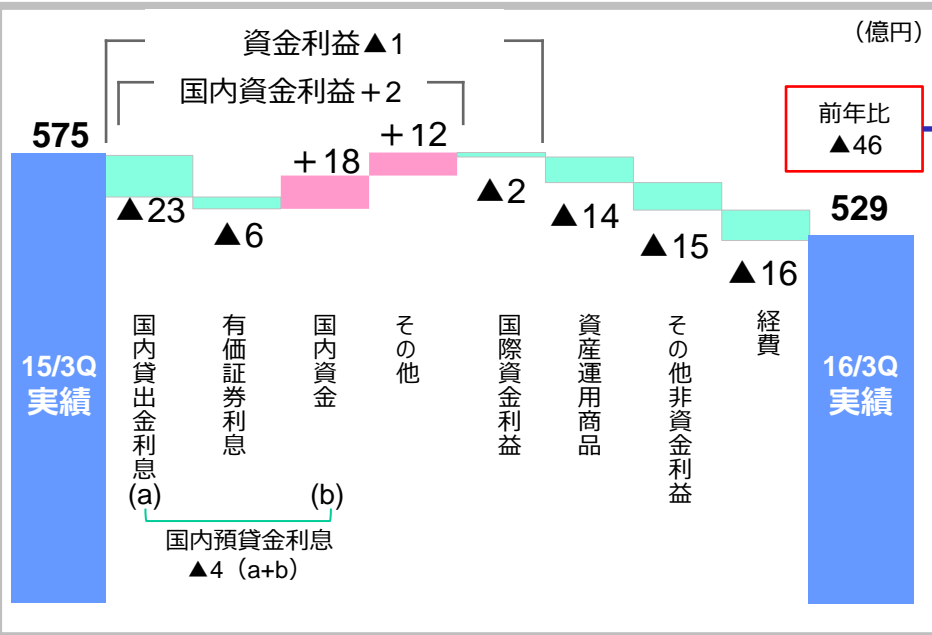
連結調整

	16/3Q実績	前年比
FFG単体	▲51	▲4
のれん償却費	▲69	—
銀行子会社損益	15	▲21
その他連結調整	▲3	8
連結調整額	▲108	▲17

(※) 親会社株主に帰属する四半期純利益を指します

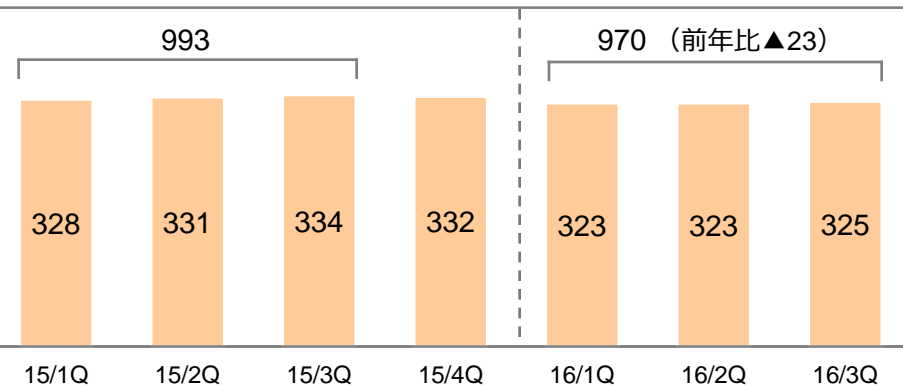
# コア業務純益 前年比分析

## コア業務純益 前年比



## <国内貸出金利息の推移>

(3行単体合算、億円)



## <前年比の主な要因>

国内資金利益 +2	国内貸出金 ▲23	<ul style="list-style-type: none"> <li>V要因: +55億円 (平残増加+6,089億円)</li> <li>R要因: ▲78億円 (利回り低下▲10.2bp)</li> </ul>
	有価証券 ▲6	<ul style="list-style-type: none"> <li>債券利息: +2億円</li> <li>V要因: ▲0億円 (平残減少▲11億円)</li> <li>R要因: +2億円 (利回り上昇+0.9bp)</li> <li>株式配当金: ▲8億円</li> </ul>
	国内資金 +18	<ul style="list-style-type: none"> <li>V要因: ▲1億円 (平残増加+3,889億円)</li> <li>R要因: +19億円 (利回り低下▲2.0bp)</li> </ul>
	その他 +12	<ul style="list-style-type: none"> <li>借入金利息: +6 (日銀借入金の利回り低下)</li> <li>社債利息: +3 (劣後債償還による)</li> </ul>
非資金利益 ▲29	国際資金利益 ▲2	<ul style="list-style-type: none"> <li>利回り・為替 (円高) 影響</li> </ul>
	資産運用商品 ▲14	<ul style="list-style-type: none"> <li>投信: ▲3億円 (15/3Q 41億円 → 16/3Q 38億円)</li> <li>保険: ▲11億円 (15/3Q 47億円 → 16/3Q 36億円)</li> </ul>
	その他非資金利益 ▲15	<ul style="list-style-type: none"> <li>団信配当金戻り: ▲8億円</li> <li>ローン保証料: ▲10億円</li> <li>デリバティブ損益: +8億円</li> </ul>
経費 ▲16	<ul style="list-style-type: none"> <li>物件費の増加: ▲8億円 (固定資産償却費等)</li> <li>人件費の増加: ▲2億円</li> <li>税金の増加: ▲6億円 (外形標準課税▲8等)</li> </ul>	

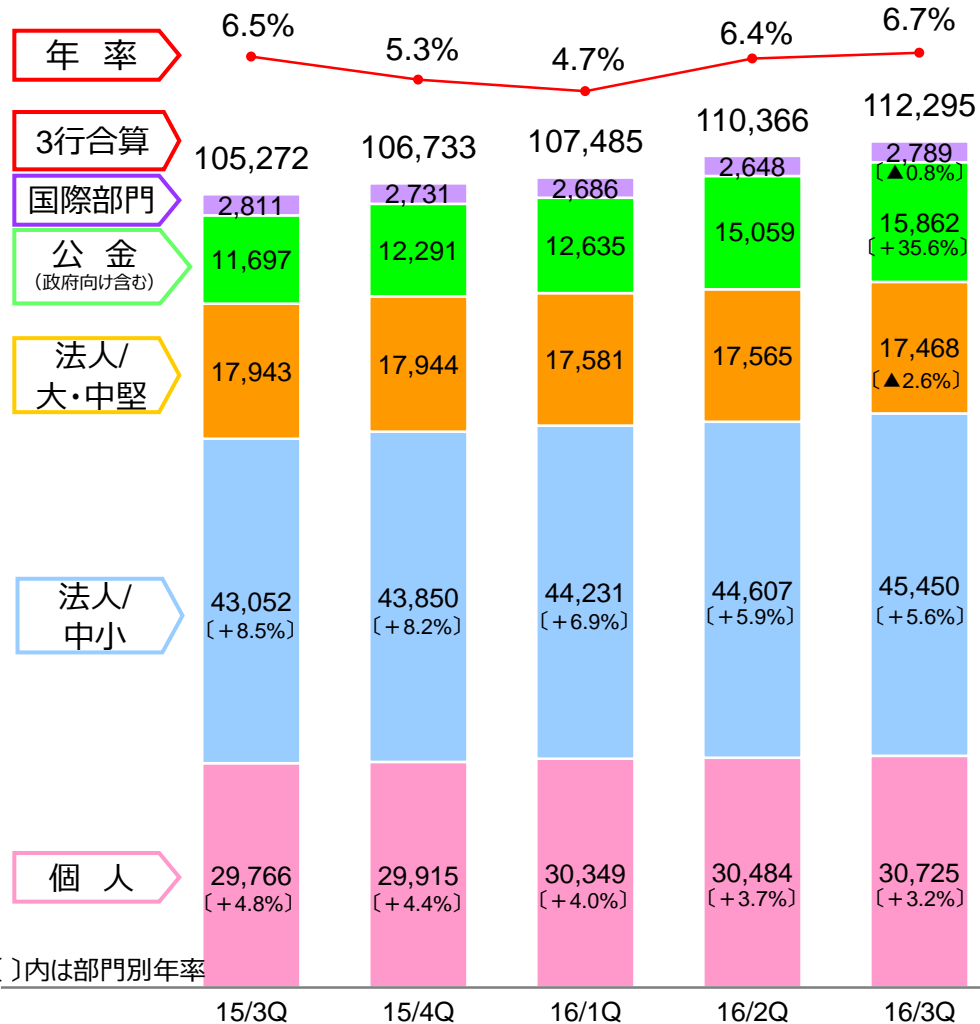
前年比 ▲46

# 総貸出金

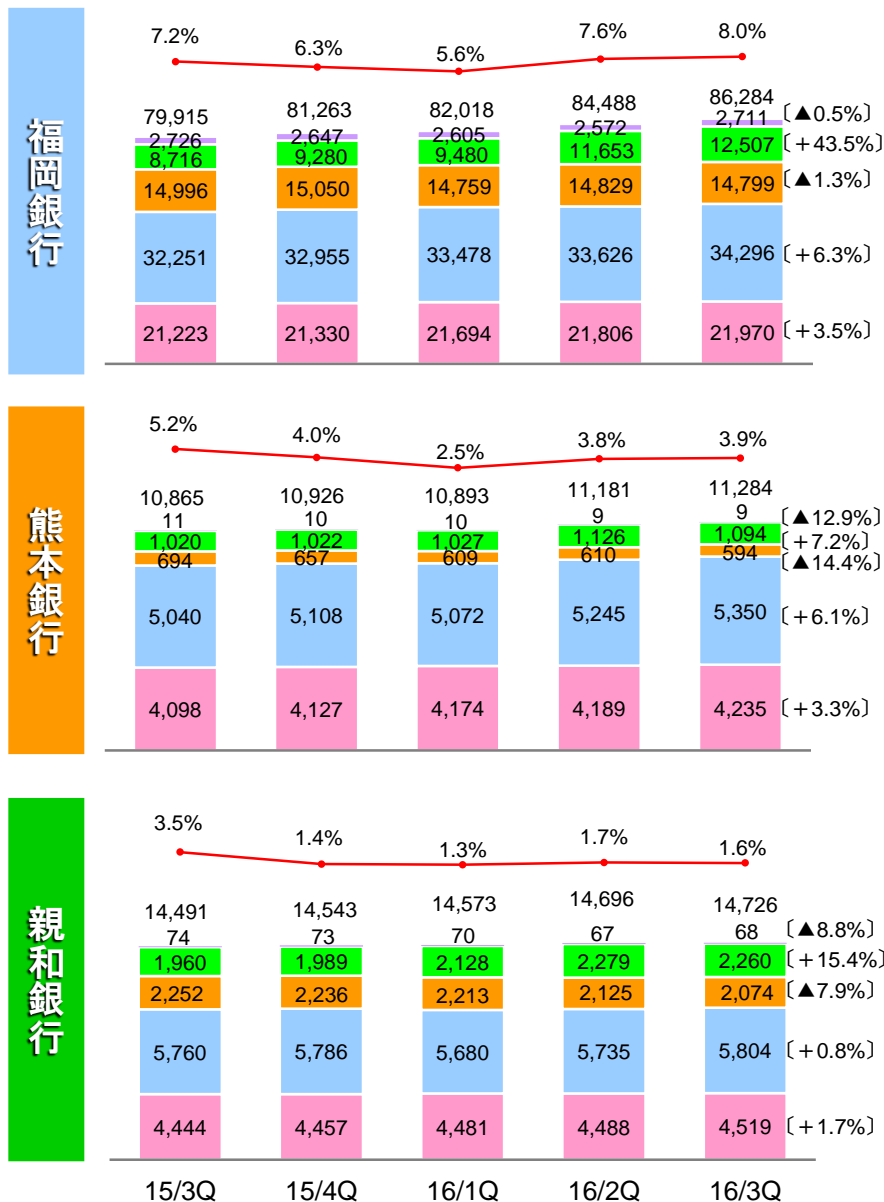
## 総貸出金平残 (3行単体合算)

(億円)

※FFG・政府向け貸出金含む

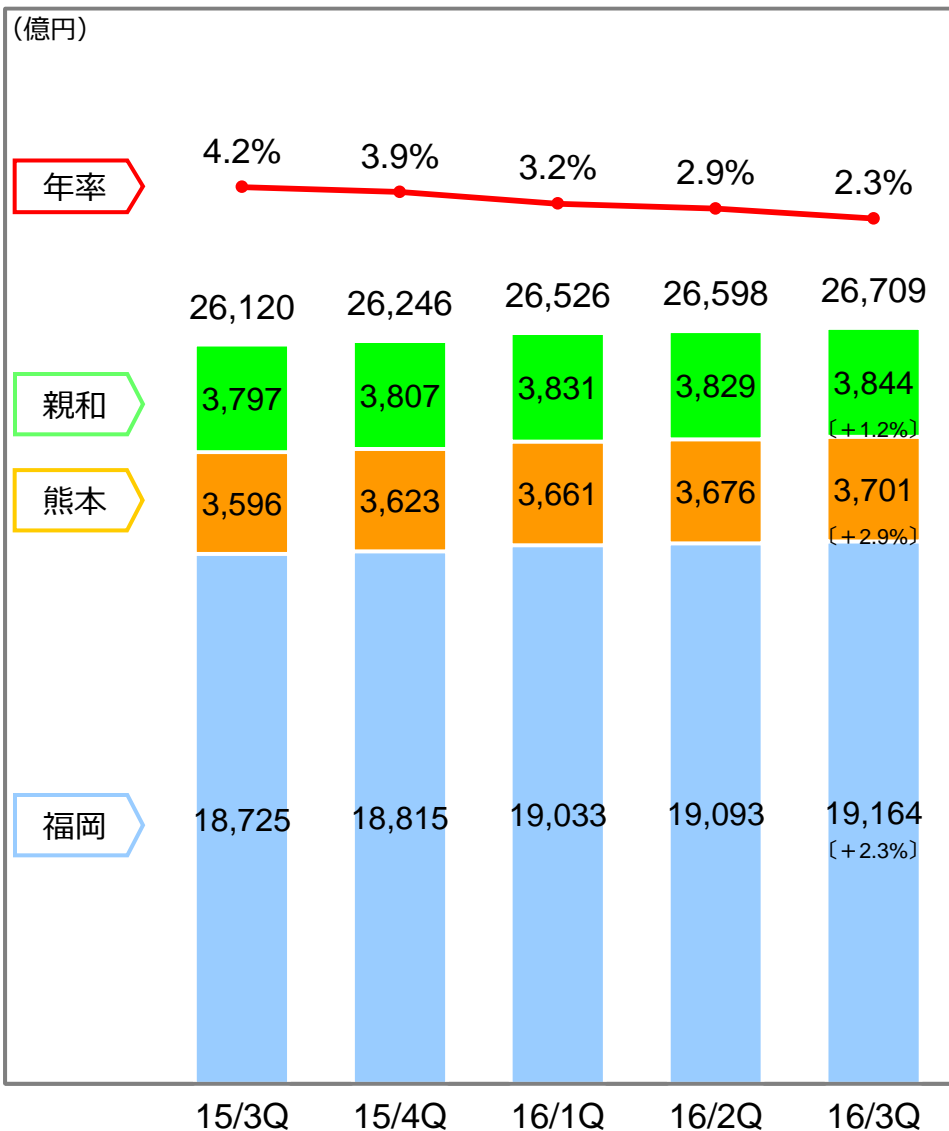


※〔〕内は部門別年率



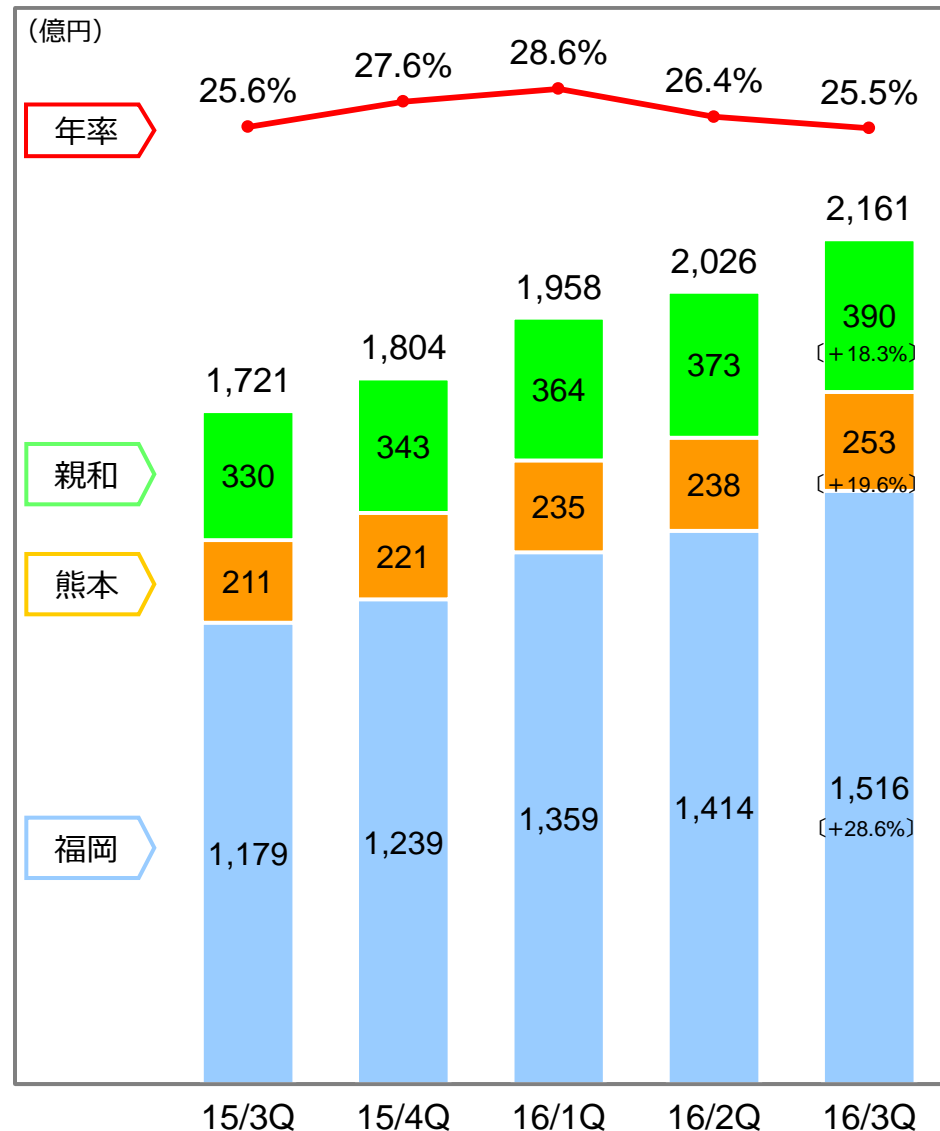
# 個人向け貸出金

## 住宅ローン平残（3行単体合算）



※〔 〕内は銀行別年率

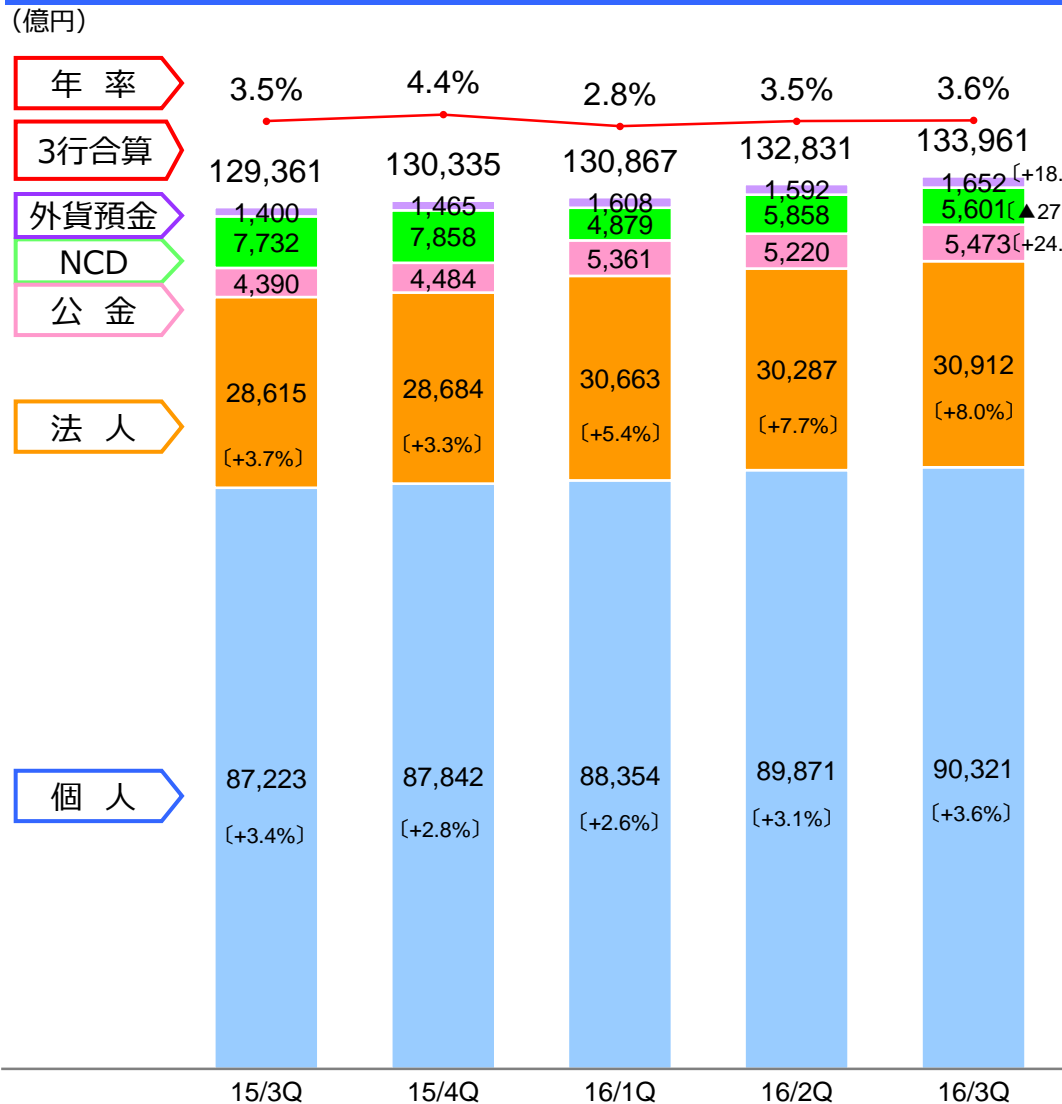
## 消費性ローン平残（3行単体合算）



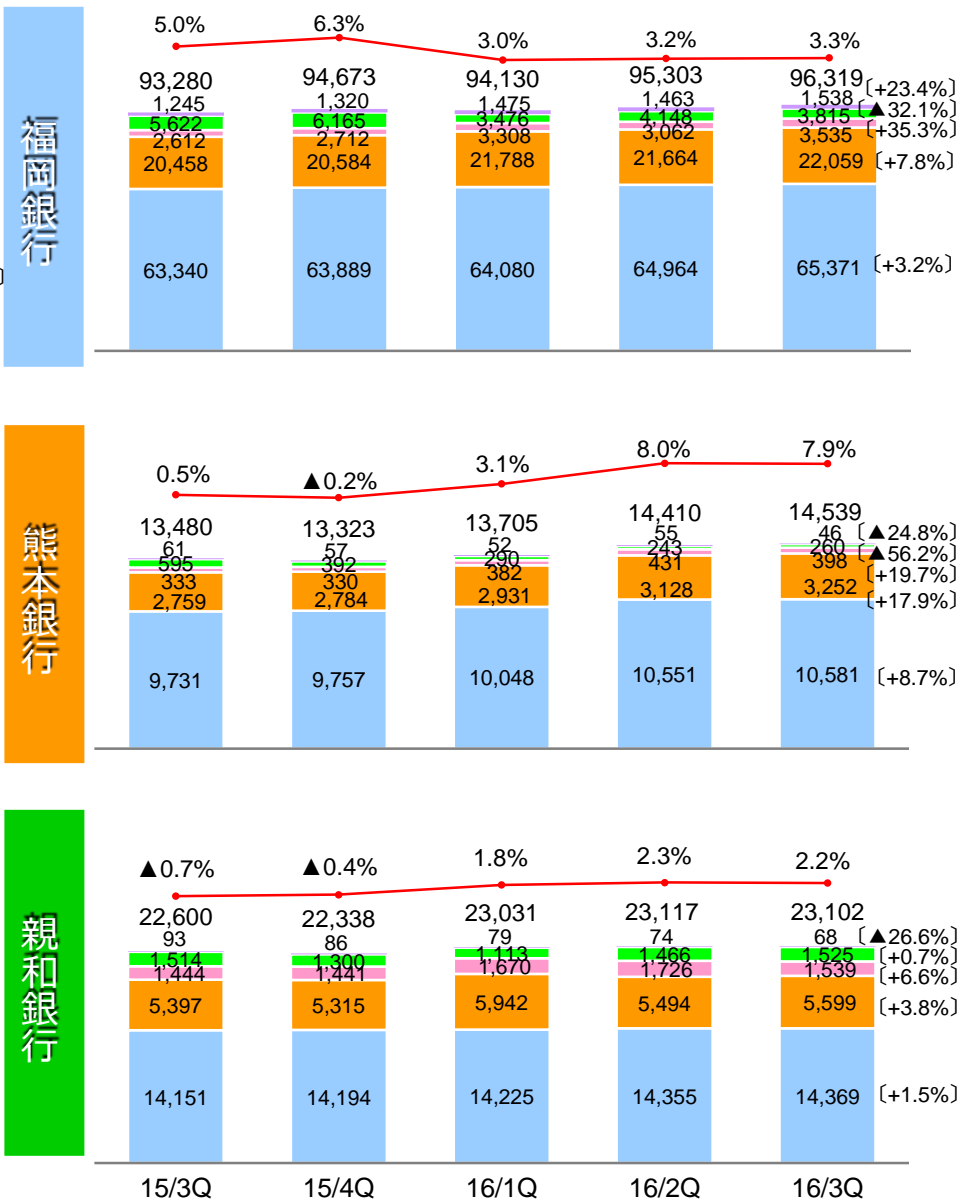
※〔 〕内は銀行別年率 4

# 総資金

## 総資金平残 (3行単体合算)

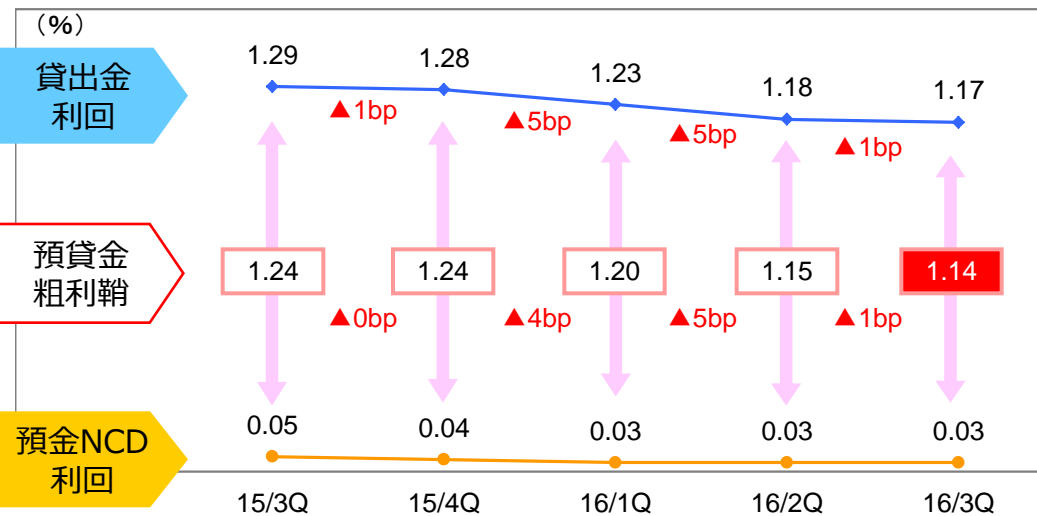


※〔〕内は部門別年率



# 利回り・利鞘

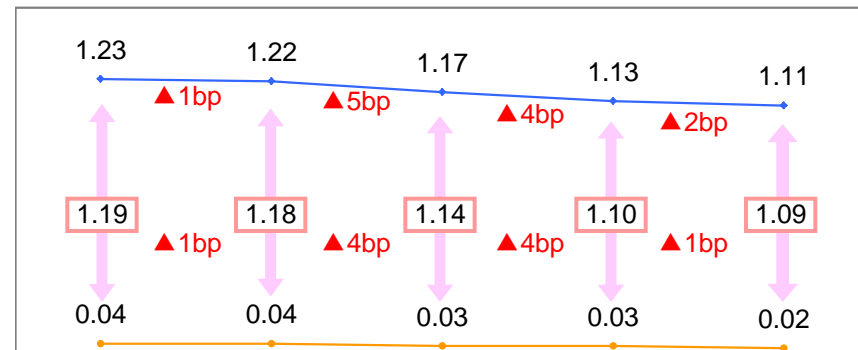
## 国内預貸金利回り（3行単体合算）



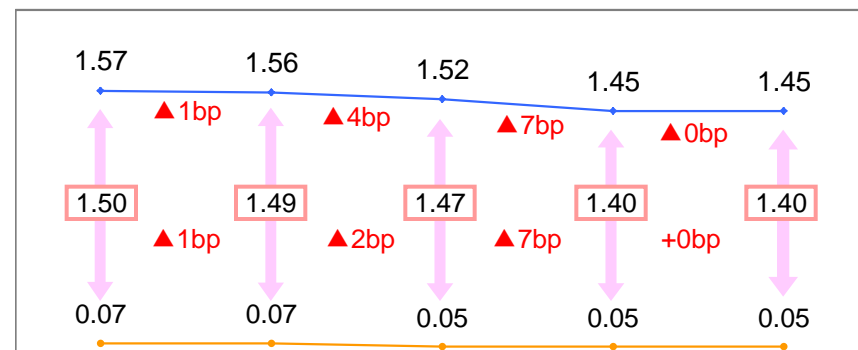
## 国内利鞘（第3四半期累計）

	3行単体合算		福岡銀行単体		熊本銀行単体		親和銀行単体	
	16/3Q (9ヶ月)	前年比	16/3Q (9ヶ月)	前年比	16/3Q (9ヶ月)	前年比	16/3Q (9ヶ月)	前年比
(1) 資金運用利回り	1.11	▲0.08	1.08	▲0.08	1.34	▲0.07	1.14	▲0.04
貸出金利回り ①	1.19	▲0.11	1.14	▲0.10	1.48	▲0.10	1.31	▲0.08
有価証券利回り	0.82	▲0.04	0.87	▲0.06	0.71	▲0.01	0.74	0.03
(2) 資金調達原価	0.70	▲0.08	0.63	▲0.10	0.95	▲0.07	0.85	▲0.04
預金等利回り ②	0.03	▲0.02	0.03	▲0.02	0.05	▲0.02	0.04	▲0.02
外部負債利回り	0.03	▲0.09	0.03	▲0.09	0.02	▲0.08	0.01	▲0.09
(3) 預貸金粗利鞘 ①-②	1.16	▲0.09	1.11	▲0.08	1.43	▲0.08	1.27	▲0.06
(4) 総資金利鞘 (1)-(2)	0.41	0.00	0.45	0.02	0.39	▲0.00	0.29	▲0.00

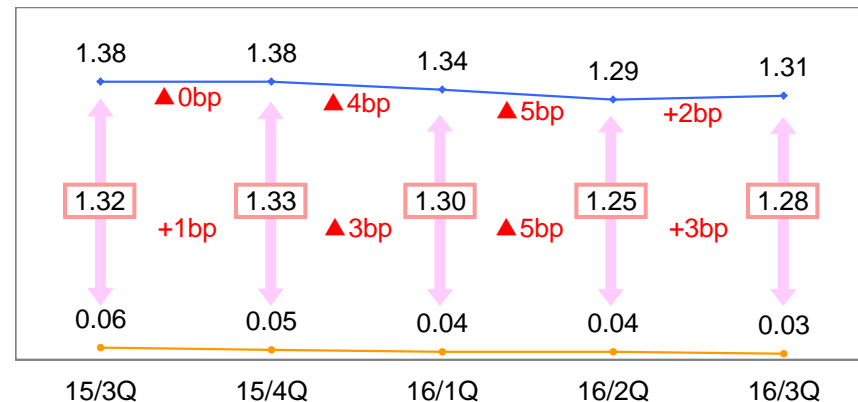
### 福岡銀行



### 熊本銀行



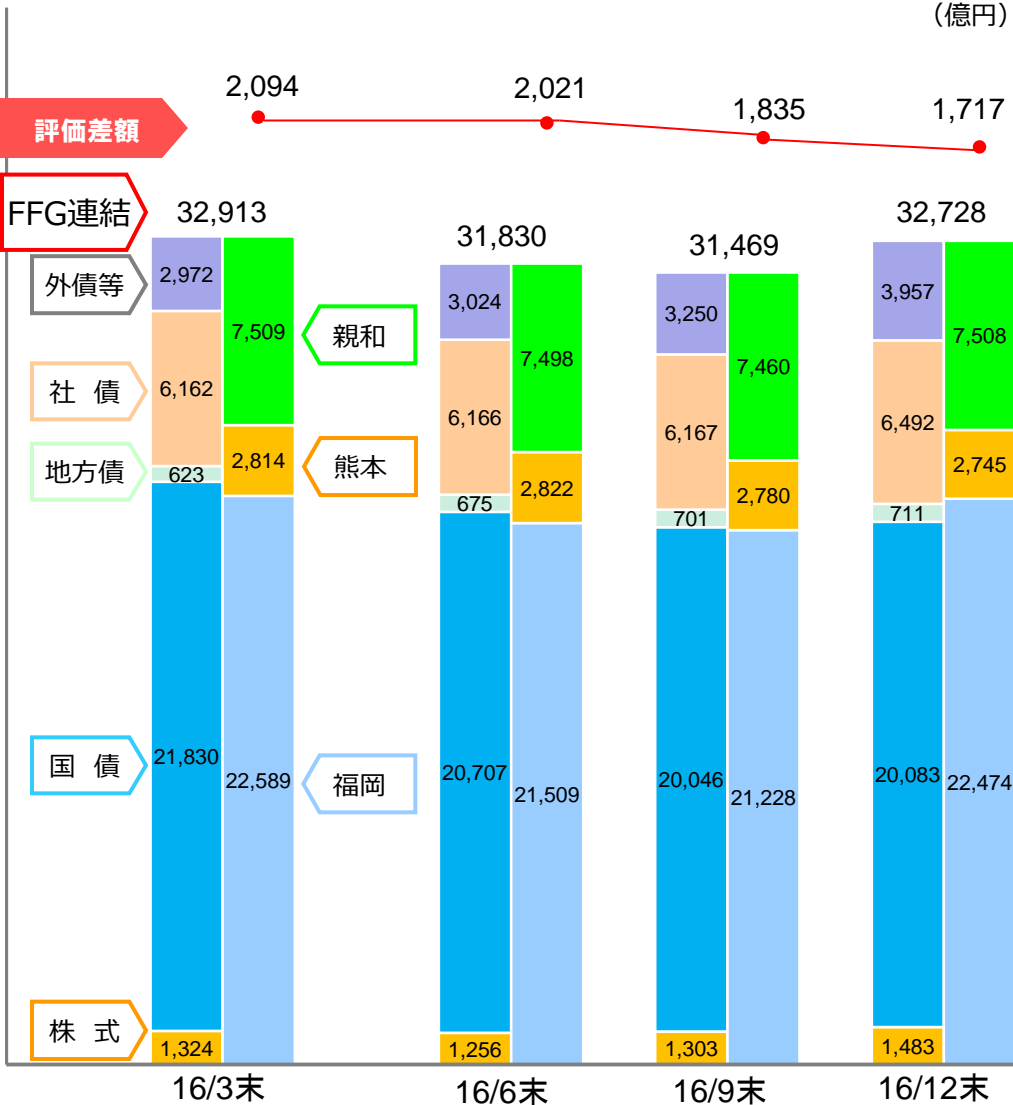
### 親和銀行



# 有価証券

## その他有価証券残高・評価差額 (FFG連結)

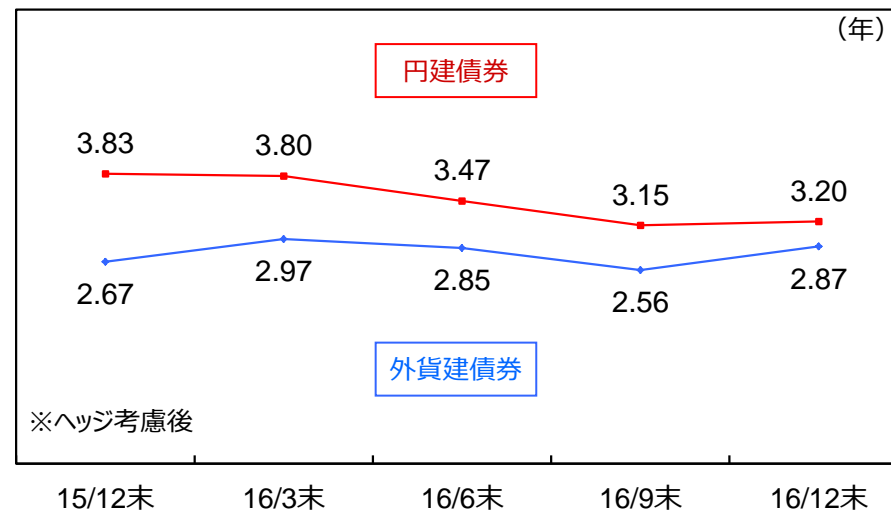
(億円)



※福岡は連結ベース  
FFG Fukuoka Financial Group

## 債券デュレーション

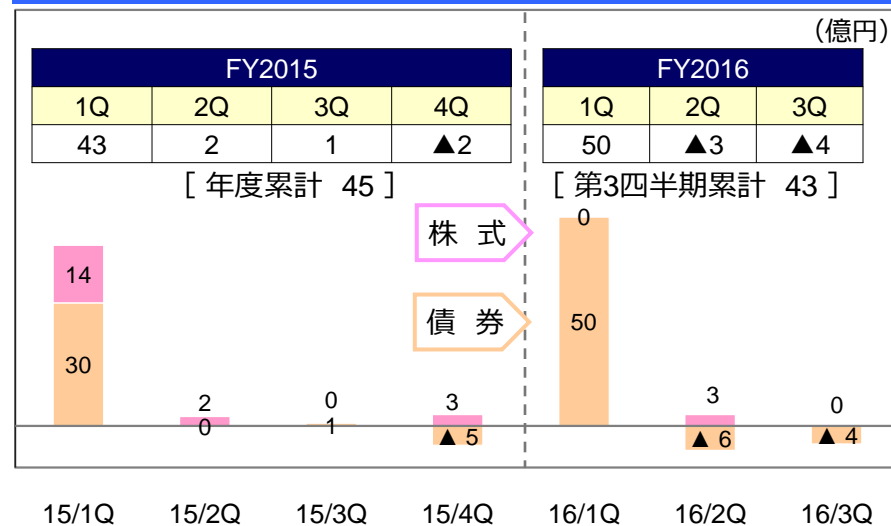
(年)



※ヘッジ考慮後

## 有価証券関連損益 (3行単体合算)

(億円)



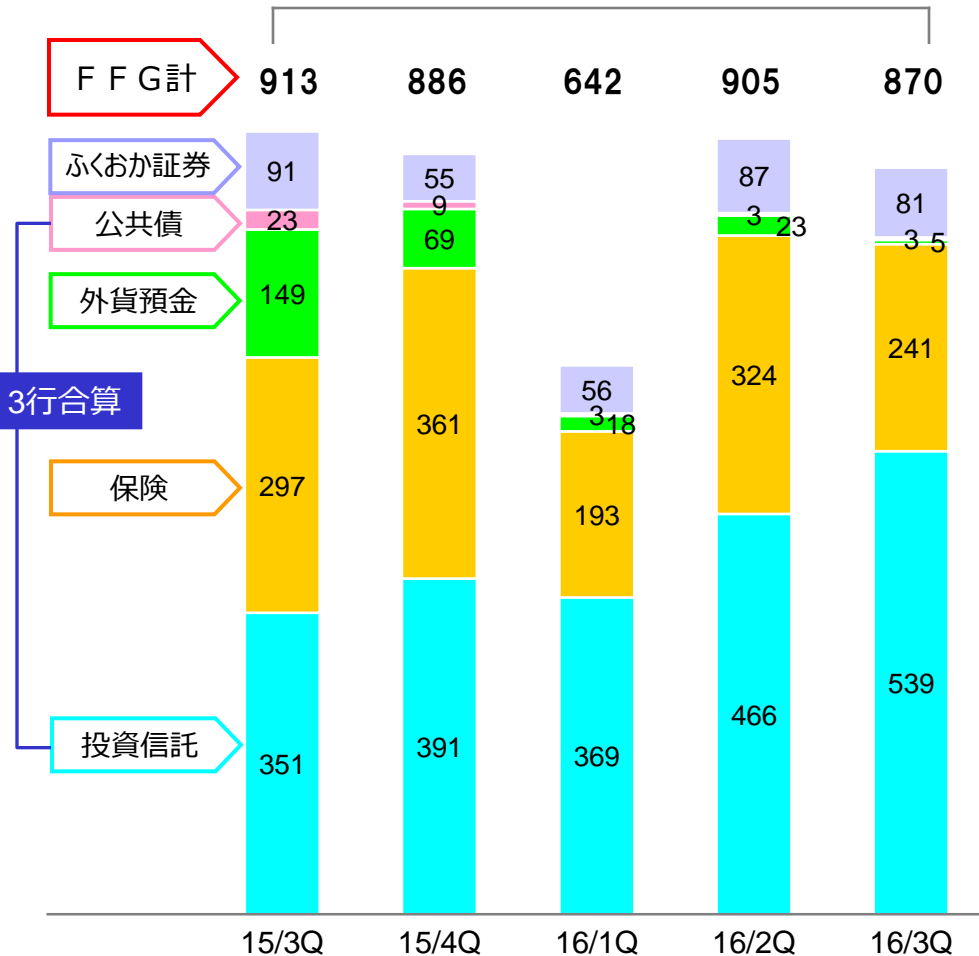


# 資産運用商品

## 資産運用商品販売額

(億円)

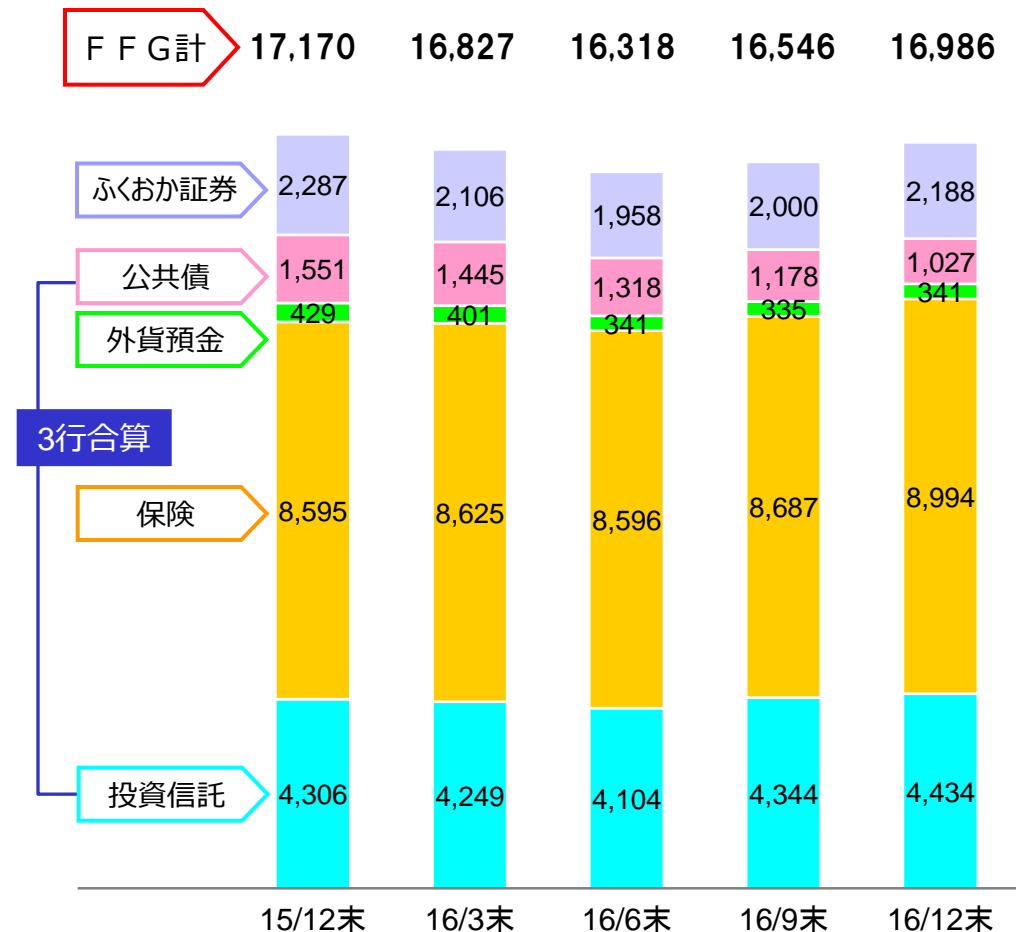
前年比 ▲43



※ふくおか証券は、投資信託・債券販売額の合計

## 個人預かり資産残高

(億円)

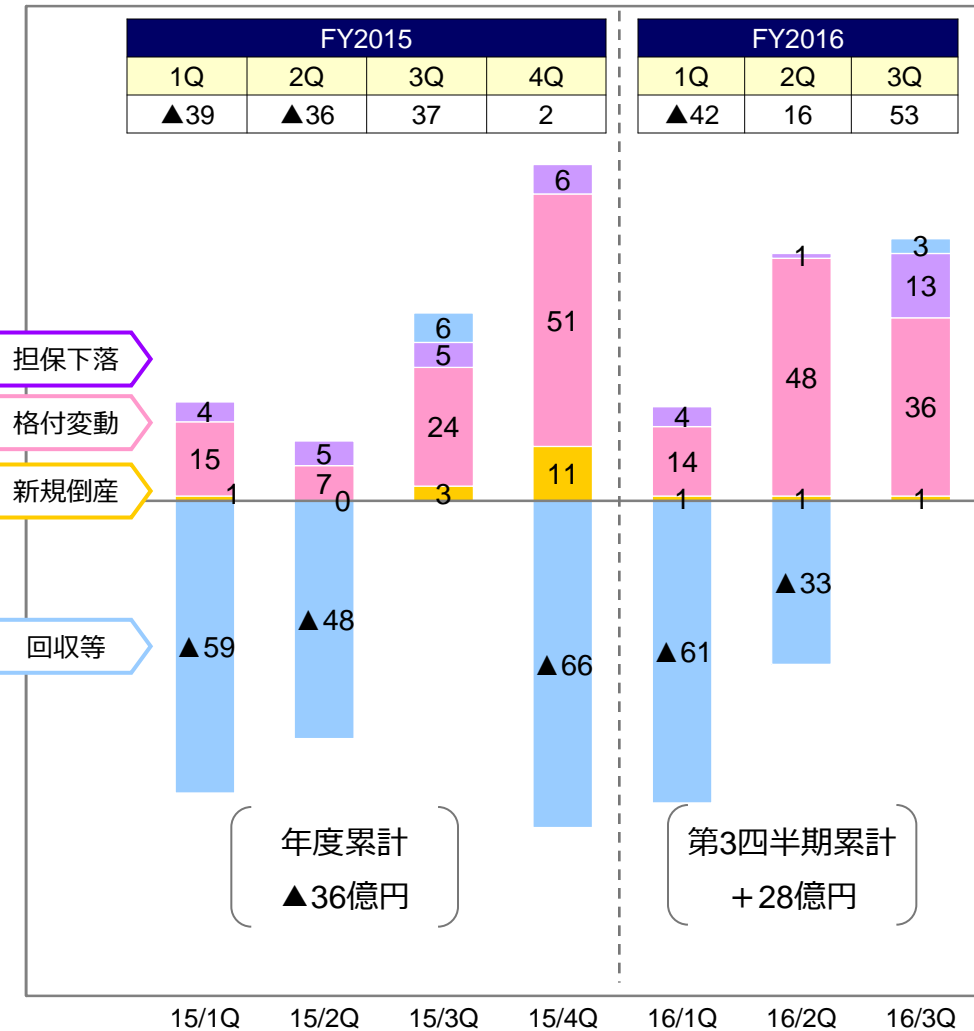


※ふくおか証券は、個人の投資信託・株式・債券残高の合計

# 信用コスト・不良債権

## 信用コスト（3行単体合算）

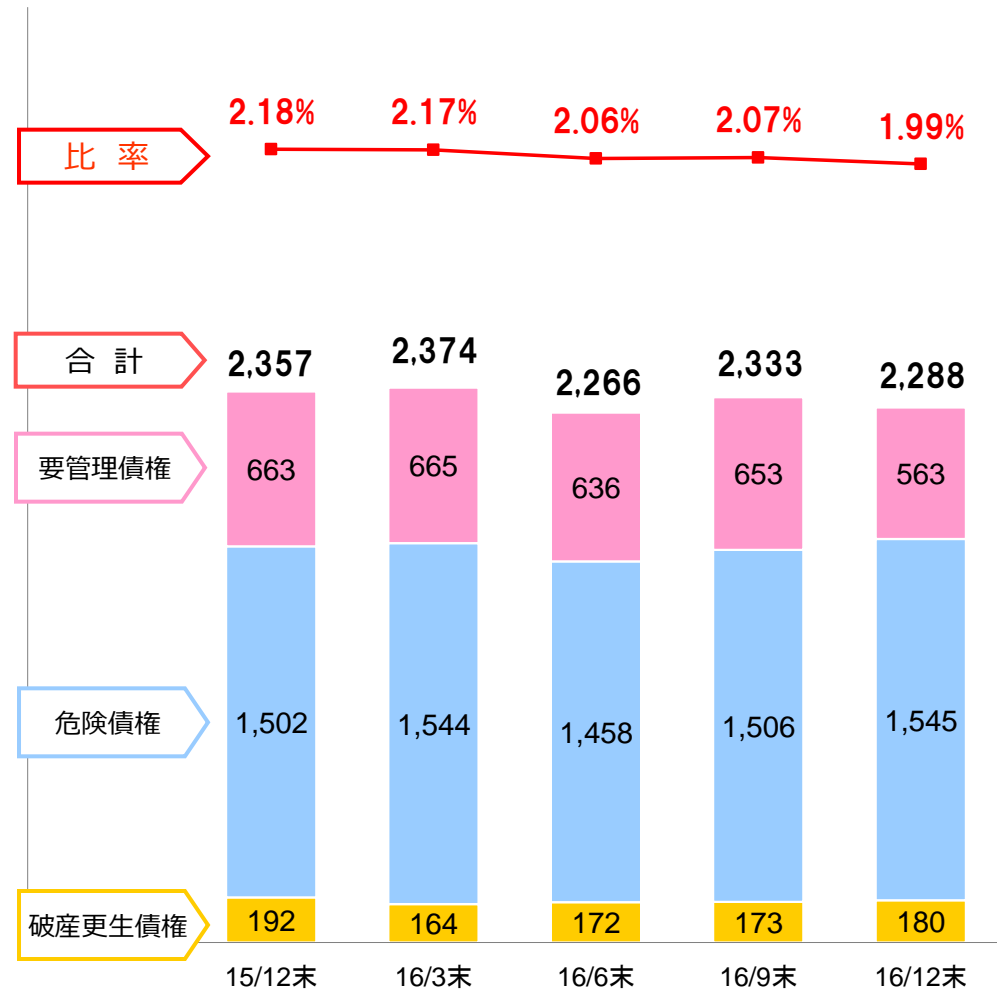
(億円)



## 不良債権残高・比率（3行単体合算）

(億円)

※部分直接償却後



あなたのいちばんに。

---



ふくおかフィナンシャルグループ

本資料に記載されている事項の全部または一部は予告なく修正または変更されることがあります。

本資料に記載された将来の業績に関する記述につきましては、経営環境の変化等に伴い、予想あるいは目標対比変化し得ることにご留意ください。

なお、本資料の全部又は一部を当社の承諾なしに転写・複製し、又は第三者に伝達することはできませんのでご注意ください。